



令和5年

8・9月学校だより

NO.5 令和5年8月29日

さいたま市立美園北小学校

TEL 048(812)2277

https://misonokita-e.saitama-city.ed.jp/

【迎合する】のではなく【寄り添う】

校長 佐藤 利春

天使の理論

本年度は、5月2日のお話朝会で全児童にプレゼンしました。昨年来、また、本年度当初も職員と共有している、「その人の”よさ”にだけフォーカスするコミュニケーション」のベースです。“理論”とは言いすぎですが、佐藤がオリジナルに創ったものです。

今日は私の心の中をお見せします。私の心の中にはたくさんの私があります。

「頑張ろう」という私。
「優しくしよう」という私。
「がまんしよう」という私。

私はこれを「天使の利春」と呼んでいます。

それに対して

「めんどくさい」という私。
「さぼっちゃおう」という私。
「いじわるしちゃえ」という私。
「いじけ虫」の私。

そのほかにもたくさんの私があります。

やっぱり、「**天使の利春**」が主役でいる方がいいですね。

さて、ここからは皆さんのことを考えます。

「めんどくさい」	けど、	「朝のみじたく頑張るぞ」
「さぼりたい」	けど、	「掃除頑張るぞ」
「いじわる」	なんかしない、	「優しく声をかけよう」
「ないたり」	なんかしない、	「ぐっところえるぞ」
「いじけたり」	なんかしない、	「明るく前を向くぞ」

明るくすればするほど・前を向けば向くほど**天使は大きく育っていきます。**

天使をそだてられるのは おかあさんでもなく おとうさんでもなく

あなた自身です。たくさんの、よい経験をして天使を大きく育ててください。



天使のモデル ビデオリンク

寄り添う

子育ても、人材育成も同じスタンスと考えます。目指すのは、「自身のよさを伸ばし、自らのしあわせを実現していこうとする。自らのしあわせを、自身の責任で実現していく」人の育成だと考えます。人は誰でも順調なことばかりではありません。特に、子どもの場合、悩み・失敗・壁に対して寄り添ってあげることが必要です。次の条件で、シミュレーションしてみます。

キャスト 【その子の天使】 自分自身をしあわせに導く原動力となる人間性
 【その子に存在する様々な人柄・癖】 人のせいにする 謝れない
 【私】 T

	台詞	会話する上で意識していること
T	〇〇さんとけんかしたんだって？どうしてけんかになったの？	も、その子自身です。否定せず、寄り添い、動揺している気持ちを受け止めます。新たに違う人柄 が出てくることもあります。これにも粘り強く寄り添うようにします。ひたすら、 が顔を出すのを待ちます。
	ちょっと消しゴムを借りただけなのに、あんなに強く怒らなくていいじゃない。 強く言われてびっくりしちゃったんだね。	
T	うん。いつもなら気にしないでよ。〇〇さんがいけないんだよ。	が出てきたのを感じたら、その子の天使が自己決定していくように丁寧に話を進めます。ポジティブな方向に自分を進めようとしていることを大いに褒めます。
	友だちがいつもと違う感じだと、驚いて、心配な気持ちになっちゃうよね。	
T	そうなんだよ。いじわるしたわけでもないのに。わたしからは謝りたくない。 不安な気持ちのまま謝る気持ちにはならないよね。わかるよ。	
T	うん。でも、どうしたらいいかなあ？	
	このままだと、さらに不安なんだね。一緒にもう一度振り返ってみようか？	
T	うん。 消しゴムを借りるときはなんて声をかけたの？	
	声をかけずに使っちゃったんだ。……	

もし、当初から や を「そうやって人のせいにするところがあなたの悪いところ！」などと否定したり叱ったりするだけならば、私が相手にするのはいつまでも や で、それらがますます強くなり、絶対に は出てきません。私がその子の と何度も対話しており、信頼関係が厚く結べている場合は、 などが顔をのぞかせたときに、「人のせいにしていないんじゃない！変えられるのは自分と未来だけだろ！」と、ガンと言いつけ、 を覚醒させるようにすることもあります。親としてはこんな場合が多いですよ。

が自己決定に向けて動いているとき、 や はなくなっていくものの、 の後ろに隠れていきます。そして、その子の天使 が、少し大きく成長します。これらの繰り返しの繰り返しにより、自己肯定感を高め、子どもは本当にたくましく成長していきます。やり方を間違えると、成長を後退させることもあります。「 と対話をする」というねらいをもち、 や に付き合い続けてしまうようでは、その子のネガティブな面を成長させてしまうだけです。これは、【寄り添う】ではなく、【迎合する】です。

2学期も、全スタッフで一致して、子ども一人ひとりに寄り添い、一人ひとりの天使が成長する姿を楽しんでいきます。